

令和 7 年度当初予算
新規及び主要事業一覧

企画財政課

●新規事業

(単位:千円)

No.	会計	所 属	事 業 名	概 要 等	事業費	財 源 内 訳				
						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源 (一般会計 繰入金)
1	一般	秘書広報課	総務一般経費 (友好都市訪問ネパール)	令和6年9月4日「カゲシュウォリ・マノハラ市」と友好都市交流の覚書を締結。訪問を通じて理解・親交を深める。	745					745
2	一般	税務課	賦課徴収一般経費 (コンビニ交付システム税証明対応事業)	令和8年3月のシステム標準化後、令和8年度からコンビニ交付を開始するための改修費用の計上。	1,100					1,100
3	一般	市民課	空家等対策事業	大月市空き家解体に伴う跡地利活用事業補助金を開始。 補助率 解体費の1/2以内 補助金 居住誘導及び準備区域内 上限50万円 その他の区域内 上限10万円	1,800					1,800
4	一般	地域整備課	大月バイパス建設促進事業	大月バイパスの大月第二トンネルカルバート上部空閑地において、富士見台地区の防災拠点としての機能を備えた整備事業を実施。	2,000					2,000
5	一般	特命推進課	道の駅調査研究事業	地域人材ネット(地域力創造アドバイザー)制度の活用(総務省) 地域活性化の取組に関する知見やノウハウを有する外部専門家を招へいし、指導・助言を受けながら調査研究を進める。	5,600					5,600
6	一般	学校教育課	学校施設営繕事業	猿橋中学校校舎大規模改修 猿橋中学校校舎屋上防水改修、外壁改修、トイレ洋式化改修を令和8年度に実施するため設計業務を委託する。	10,404					10,404
7	一般	学校教育課	学校給食経理事業	令和6年度から中学3年生に限り学校給食費の無償化を実施してきたが、令和7年度より全学年の給食費を無償化し、保護者の負担軽減を図る。 ※全学年の給食費を無償化するための経費 64,584千円	78,871				14,076	64,795

●新規事業

(単位:千円)

No.	会計	所 属	事 業 名	概 要 等	事業費	財 源 内 訳				
						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源 (一般会計 繰入金)
8	一般	社会教育課	市立図書館運営事業	施設サービスの充実と利用者の利便性向上を目的としてWi-Fi環境を整備する。データ通信量を気にせずスマートフォンやタブレット端末等が使えるようになることで、より快適な環境での学習が可能となる。	930					930
9	短大	短大事務局	図書館運営事業(WEBサイト構築業務)	大学運営の充実、特色ある大学として本学の高い就職実績、4年制大学への編入実績など、主に学生がより見やすいようにスマートフォン対応等、ホームページのリニューアルをする。	2,880					2,880
10	短大	短大事務局	大月短期大学屋内運動場RC部分・屋上防水改修工事	C号棟については、平成3年に建設し、既に33年が経過している。体育館については、昭和47年に建設され52年が経過しており、長寿命化計画に基づく改修が必要となっている。	9,404				9,403	1
合 計					113,734	0	0	0	23,479	90,255

●主要事業

(3月定例会資料)

(単位:千円)

No.	会計	所 属	事 業 名	概 要 等	事業費	財 源 内 訳				
						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源 (一般会計 繰入金)
1	一般	秘書広報課	システム・ネットワーク運用経費	令和7年度までに地方公共団体がクラウドコンピューティングサービス関連技術を活用して提供される標準準拠システム(国が策定する基準に適合した情報システムをいう。)への計画的かつ円滑な移行を図り、住民の利便性の向上及び地方公共団体の行政運営の効率化を早期に実現することを目的とする。	385,751	99,818			148,329	137,604
2	一般	総務管理課	新庁舎建設事業	市役所本庁舎の老朽化及び耐震性能の不足により、安心安全な庁舎機能の確保が急務となっていることから、大月市新庁舎整備基本計画に基づき、現市役所本庁舎敷地を拡張するための用地取得・補償事務等に係る経費を計上し、市民サービスや防災対策の拠点となる新庁舎建設事業を推進する。	435,605			320,500	115,000	105
3	一般	企画財政課	定住促進事業	本市への定住促進を図るための新築住宅取得や、新婚世帯・転入子育て世帯への家賃等に対して助成する。	21,127				20,101	1,026
4	一般	まちづくり創生課	大月駅周辺基盤整備事業	大月市立地適正化計画に示されたまちづくり方針に基づき、地域拠点である大月駅周辺の基盤整備を推進し、都市機能が集積し、暮らし・交流の拠点となる中心市街地の形成を図る。 大月駅裏通り線拡幅事業(令和3年～事業期間7年間)	372,850	198,000		145,800	28,494	556
5	一般	まちづくり創生課	猿橋駅周辺基盤整備事業	大月市立地適正化計画に示されたまちづくり方針に基づき、サブ拠点である猿橋駅周辺の基盤整備により、居住環境の向上を図り魅力あるまちづくりを推進する。 ・猿橋駅北口駅前広場補償調査業務 ・猿橋駅エレベーター改修設計 ・猿橋駅公衆トイレ改修工事	13,880	5,000		4,500	4,000	380
6	一般	建設課	社会資本整備総合交付金事業(道路整備)	国庫補助制度を利用し幹線市道及びプロジェクト関連市道の整備拡充、橋梁長寿命化や舗装修繕等を行い、交通機能の向上と地域住民の利便性、安全性の確保を図る。	376,500	196,250		130,900	49,000	350
7	一般	学校教育課	学校ICT整備事業	国のGIGAスクール構想に基づく児童生徒1人1台端末、高速大容量の通信ネットワークの整備、教職員が利用するインターネット接続、セキュリティ対策、校務支援システム等の各種ICT環境を整備することで、児童生徒の個別最適化された教育の実現や教職員の負担軽減と働き方改革を実現する。 令和7年度については、児童生徒1人1台端末を更新する。	113,572	41,390			70,000	2,182
合 計					1,719,285	540,458	0	601,700	434,924	142,203